

# 心が見えますか

きたやまおさむ

⑩

イソップ物語でこう  
いう話がある。獣と鳥  
が分裂して戦っていた  
時、コウモリはいつも  
勝っている方に味方し  
他方を裏切っていた。  
しかし、獣と鳥が和解  
すると、その「あいだ」  
で矛盾した態度を示し  
ていたコウモリは不純  
な存在として責められ  
たという。

あろう。獣や鳥だけで  
はない。すべてのもの  
に「あいだ」がある。  
医学もまた、身体を取  
り扱う科と心を取り扱  
う科という風に、二つ  
に分けられやすい。  
だが実際には、人間  
とは両方であり、だか  
ら心療内科という両方  
を取り扱う医学が生ま  
れたのだ。個人の病気  
が、心と身体の二つに  
分けられるわけがな  
い。実際、うつ病は精  
神的な症状だが、原因

## 性の在り方

### 「分ける」より「分かる」

は脳の中にあるとい  
う。  
同様の問題で、女と  
男の分類を考えてみよ  
う。人間は多かれ少な  
かれその両方の性を併  
せ持っているが、多く  
は自分の身体に合わせ  
て一つの性を選び、そ  
れを前面に押し出して  
生きている。ところが、  
その選択に無理のある



イラスト・藤本知子

時がある。男と女の両性を同等に合わせもつていたり、体が女で心が男という場合やその逆の、不一致のケースがあるのだ。

日本語で「分からな

い」と言うのは、事態が分けられない、つまり分類できないことを指している。分類できないと「どっちつかず」というわけで、「割り切れない」という反応を生んでしまう。分けられない場合を「おとこおんな」と男女の合

のあり方を公表し周囲からその受容と理解を要求することを「カミングアウト」と呼ぶ。

それは、自分の「あるがまま」の「おさまりの悪さ」を素直に出して分かってもらいたいという主張である。

そして、その性のあり方を理解することができれば、彼や彼女も「どっちつかず」ではなくなり、その周囲も落ち着くことが多い。だから大事なのは、「どちらなのか」と「分ける」のではなく、まずは「あいだに在る」ことを「分かる」ことなのだ。

今、その個性的な性

(精神科医・作詞家)

健康・医療

くらし